

令和7年度 グループホームひらい「地域連携推進会議」議事録

1 日時：令和7年7月23日（水） 10：00～11：30

2 場所：グループホームひらい「あずき」リビング

3 出席者：

【構成員】

日野綾子、古茂田晶子、越智覚、上野潤、岡田優子（欠席：豊田哲夫）

【施設職員】

渡部信子（施設長）・原英則（事務長）・大森和美（サービス管理責任者）

4 議案

(1) 施設の概要について

重要事項説明書を使用して、説明を行う。

- ・事業の種類、目的、運営方針
- ・職員配置、勤務体制
- ・サービス提供内容
- ・利用料
- ・その他

(2) 運営状況について

【令和6年度事業報告並びに収支決算】

≪事業報告≫ サビ管より説明

◎ 利用状況

- ・週末の行事を増やすことで、利用比率増（通常帰宅されている方がそのままホームで過ごされたため。）

◎ 活動報告

- ・ゴールデンウィークを利用しての遠出
- ・バックアップ施設である「就労継続支援B型ひらい園」の余暇的行事への参加
- ・誕生日会、クリスマス会、忘年会、初詣
- ・避難訓練、防災食の試食会
- ・職員研修 等

≪決算報告≫ 事務長より説明

◎ 収支について

- ・事業活動収益等
- ・人件費、事業費等

【令和7年度事業計画並びに当初予算】

≪事業計画≫ サビ管より説明

◎ 「令和7年度 事業計画・支援計画書」を使用しての説明

- ・基本方針
- ・重点目標

- ・ 支援内容
- ・ 地域連携推進会議
- ◎ 年間行事予定
 - ・ 4月から7月までに実施済の行事についての説明
 - ・ 8月以降の「就労継続支援B型」と合同またはホームでの余暇活動
 - ・ 避難訓練 等

《当初予算》 事務長より説明

- ◎ 障害福祉サービス等事業収益の予算額増
 - ・ 女性棟の定員6名に対し現在5名で1名欠員のため、早い段階での新規利用希望者の受け入れを目指す。
 - ・ より一層の儉約を心がける。

(3) 利用者の日常生活の様子について

- ・ 利用者の年齢について
 - 70代2名、60代1名、50代2名、40代5名、30代1名の計11名
- ・ 日中活動の場について
 - 一般就労2名、就労継続支援B型9名
- ・ 一日の流れについて
 - 5:00 起床
 - バイタルチェック（検温・血圧・体重）
 - 掃除（共用のトイレハリビング、廊下等）
 - 身支度 等
 - 6:00 朝食（希望者は世話人と食事作り）
 - みそ汁や卵焼き等、一人で作れるようになった人もいる。
 - 6:45 一般就労、ナカフード勤務者出発
 - 8:20 園勤務者出発

 - 16:35 園勤務者帰館
 - 17:40 一般就労者帰館
 - 18:15 ナカフード勤務者帰館 バイタルチェック

 - 18:20 夕食
 - 入浴・洗濯・余暇
 - 就寝

※ サビ管が構成員の利用者に質問し答えていただくことで、一日の流れや余暇の過ごし方について他の構成員に把握していただいた。

(4) 利用者の権利擁護について

- ◎ 虐待防止
 - ・ 虐待防止委員会の設置と定期開催
 - ・ 虐待防止研修の実施、業務の振り返りチェック
- ◎ ご家族、関係機関との定期的な連絡調整
 - ・ 電話やLINE、面談、連絡帳等を通じた連絡調整
- ◎ 意思決定支援
 - ・ 利用者の特性把握、視覚的なものを使用してのやりとり、選択肢から選べるようにする等、一人ひとりに応じた支援

- ◎ 成年後見人制度の活用
 - ・現在3名が利用。今後希望される方への説明と活用を進めていく。

(5) ヒヤリハット・事故についての報告

- ◎ 公共交通機関（通勤時）でのトラブル
 - ・電車内で一般の人に対して必要以上に接近して怖がらせてしまった。
- ◎ 誤服薬、確認不足
 - ・伝達ミスによる抗生物質の重複服用

※ すぐに対応策を実施したことで、これまでに同様の事故はなし。

(6) 意見交換

- ◎ 地域との交流について

【事業所より】

- ・地域との交流については課題となっている。
- ・バザールにはもちまきを行うことで、地域の方も来られているが、まだ不十分である。
- ・地区での掃除等、職員だけでなくホーム利用者も参加できるようにしていく。
- ・急用で不参加の構成員（地域）に行事等の紹介をしていただきたいことを伝えていく。

【構成員より】

- ・どのような施設なのか、どんな人が利用しているのか等、分からないことが多いため、地域の人からのアプローチは難しいと思われる。「地域連携推進会議」を開くことで、地域との交流が図りやすくなるのではないかと。
- ・地域の方に知っていただくことで、交流が広がっていき、新規職員や利用者の紹介にも繋がっていくことがあった。

- ◎ 利用者家族より

- ・ホームを利用してから自分でできることはしようとするが増えてきた。（洗濯・風呂掃除等）
- ・利用者本人の意思表示が不明瞭であるため、他の利用者とうまくやっていけるか不安であった。しかし楽しそうに過ごせているため、現在は以前よりも安心できている。

(7) その他

- ・次回は施設訪問を行う。（実施日は未定。水曜日 10：00 頃の予定）